

# 大網ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター  
TEL 0475-73-3337 FAX 0475-73-4360
- 事務所：〒299-3251  
大網白里市大網450-6 ユアサビル2階  
TEL 0475-70-0200 FAX 0475-70-0222
- 会長：小高 徹 幹事：高山 義則
- 広報・公共イメージ向上委員会  
委員長 高野 祐二・会報担当 石田 英世

2023年2月1日(水)  
第24巻第 24号

通巻第1011号

<http://www.oamirotary.com>  
E-mail: rc@oamirotary.com



### 今日の例会

- 点 鐘 会長 小高 徹
- 唱 和 四つのテスト
- ソング 奉仕の理想
- 会長挨拶 会長 小高 徹
- 幹事報告 幹事 高山 義則

プログラム  
① 2月会員及び会員夫人誕生日祝  
会員対象者無し

- 会員夫人
- 四之宮由己会員夫人 四之宮生子様
  - 佐久間猛会員夫人 佐久間幸子様
  - 板倉孝雄会員夫人 板倉 幸子様
  - 安原晃一会員夫人 安原恵理子様
  - 大越将司会員夫人 大越 真美様

②卓話 深澤俊也様（大塚会員ご紹介）  
「進路決定とそのプロセスについて」

### ニコニコBOX

無し

例会日	1月25日	1月11日
会員数	31	31
出席	16	17
欠席	15	14
M U	0	0
免除	8	8
出席率	77.42%	80.65%

### 会長挨拶

小高 徹 会長



皆さん、こんにちは。

昨日夜半から千葉県内に初雪が降りました。午後9時前から降り出した雪でしたが、1時間半くらいの中に、気温も寒かったため、わずかの時間の中でしたが、田畑一面真っ白となったので、このまま降り続くと本日の例会に影響が出るのではと心配致しましたが、寒波は幸いにも太平洋側にぬけた模様で、今日は昨日のお天気がウソのような穏やかな

暖かい日差しが眩しいくらいのお天気となりました。

しかし、この週末にはまた、寒波がおとずれるといったような天気予報が出ております。皆様方に於かれましては、体調など崩さぬ様ご自愛下さいます様、お願い申し上げます。

皆様へ報告です。

さて、1月19日(木)国際奉仕セミナーが、CHIBA・SKY・WINDOWS 東天紅にて開催されました。ZOOM 併用ということで私、ON LINE にて参加いたしました。

講演内容は

- 第1部、第2820地区 2021～22年度の直前ガバナーである新井和雄様
- 第2部 TUNAGU 第2790（第2790地区版この指とまれ）についての説明
- 第3部 第2790地区の国際プロジェクト紹介

以上の講演がされました。

講演内容は、次回の機会にプロジェクターを使用し皆様にお見せしたいと思います。以上 会長挨拶と報告を終わります。ありがとうございました。

### 卓話

八角 俊 様

「自彊の人 祖父 八角 優」



### ノンキャリアから上級大蔵省官僚へ

大蔵省（現財務省）の職員で旧制中学校（現高等学校）卒業して中央官庁の課長以上になった人は戦前、戦後を通していないと言われる。課長以上になるためには高等文官試験（現国家公務員上級1種試験）に合格しなければならない。八角優は旧制中学校卒業であるが、大蔵省の外局、国税庁長官官房審議官になった人である。

## 幹事報告



高山幹事より

### インターシティ・ミーティング開催

日時：2023年2月21日(火)  
 点鐘13:45 閉会16:15  
 親睦会16:30~18:00  
 場所：九十九里 ヴィラそとぼう  
 登録料：1会員5,000円 ※全員登録  
 (1月1日会員数) クラブ負担

## ひすいかい子ども食堂



大越会員より

1月22日(日)に開催致しました、子ども食堂が無事終了致しました。当日は非常に冷え込みまして、天気もあまり良くありませんでしたが、25世帯ぐらいの方々に来て頂く事が出来ました。皆様から頂いた食材(野菜・卵)などを使って中華風のお弁当を今回作らせて頂き70食完売しました。なお、民生委員さんを通じて支援が必要な方(ひとり親世帯)などに特別に作ったチラシをお配りさせて頂きました。そのチラシを見て来て下さった方にはお米を余分に持たせてあげました。独居の方や障害者を抱えているご家族の方も利用して下さいます。これも皆様のお陰だと思っています。引き続きご協力をお願い致します。



大正10年(1921)から故郷(大網白里市南今泉)を離れ、東京で生活しており、「八角」は地元ではハッカクと発音するが東京ではヤスミと呼ばれていたため、地元で八角優を知っている人はほとんどいない。

私の母校(長生高校)で十枝壮伍(昭和29年卒、十枝雄三の分家・茂原市長尾の出身)は東京大学法学部を卒業して大蔵省に入り、本省の部長になった人であるが、東大卒では普通のことである。

昭和37年3月、白里中学校の卒業式で内山久雄校長(2代校長、昭和25年9月~昭和38年3月、四天木の人)は「八角優に続け」と餞の言葉を送ったそうであるが、これは北海道大学で送別会を行った時にクラーク博士の名言「Boys, be ambitious」の言葉を言いたかったのだと思う。内山久雄校長はなぜ八角優を知っていたか? それは齋藤幸右衛門(齋藤医院)を通じて内山久雄と八角優及び内山伸(白里町長及び大網白里町長)の三人は親戚関係だからである。

タイトルが自彊(自強)の人となっているのは八角優の座右の銘で、「君子は自彊を以て息まず」(自ら勉強して休息しないこと)常に努力をすることであった。私は努力だけではキャリアの壁は突破できないと思っているので、その謎を私なりに考察してみた。

昭和14年(1939)に池田勇人(元首相)が東京税務監督局の直税部長として転任して来て、上司となった。在任中、二人は休暇に東京税務湾でハゼ釣りをしたり、出張で広島に行った時は、池田勇人の生家(竹原市の大地主で酒造家、且つ塩田を経営)に宿泊したという。

昭和20年8月14日、大蔵省内の役付職員が集められ、「明日、正午、天皇陛下が玉音放送する」と事前に予告があり、後日、青焼きのコピーを渡されたと聞いている。青焼きのコピーは今でも私が保管している。

東京税務監督局は戦後、東京国税局と名称変更となり、昭和21年3月、酒税係長から板橋税務署長に栄転した。さらに昭和22年8月、東京財務局間税部第一課長、昭和25年6月、東京国税局間税部酒税課長となった。当時、密造酒が盛んに造られ、その摘発に尽力した。密造酒家には大分怖がられ新聞にも掲載されたという。八角優と池田勇人の共通点は、共に裕福な家に生まれ、ともに末っ子であった。二人とも学歴コンプレックスを持ち、生涯勉強をすることを止めなかった。

八角優は若くして妻を病気で亡くし、池田勇人は若い時、大病にかかり、看病していた妻を過労で亡くしている。その後、二人共、後妻をめぐっている。

「運は努力を裏切らない」と言葉があるが、池田勇人と八角優は共に学歴コンプレックスを持ちながら職務を忠実に果たし、さらに勉強することを怠らなかったために良き上司(実権者)に巡り会えたものと思う。

優は今までの長い役人生活のモットーとしていたことは「努力して偉くなること」であったが、「功を成り、名を遂げる」の目標は達成されて、次の人生の目標が見出せないうでいた。趣味がなく、小説を読むこととか音楽鑑賞することとか文化的な考えが皆無で、性格が質素儉約なので金のかかることは全くしなかった。

八角優のこれまでの功績から、昭和41年に勲四等瑞宝章の叙勲を受け、その後の園遊会にも招待され、昭和天皇に会った事を喜んでいた。

昭和60年3月に客の税務確定申告を終えて、春の彼岸に墓参りのため、田舎に来たが、すぐに体調不良になり、県立東金病院に入院した。2ヶ月間入院した後、5月26日、老衰のため享年93歳の生涯を終えた。同日、内閣総理大臣より正五位の位階を授与された。

### 【八角優のプロフィール】

1. 性格は真面目で、厳正実直、律儀者で正義感が強かった。「自分は軍人精神で生きて来た。現代の武士である。」と公言していた。怒ると激怒してなかなか収まらなかった。全盛期の容貌は強面で近寄り難い雰囲気があったと聞いている。
2. 特技は酒税法で退職してからも親戚、知人に酒の蘊蓄を披露していた。
3. 趣味は貯蓄で質素儉約を通り越して吝嗇家に近かった。
4. 健康法は毎朝、生卵と牛乳を飲んでた。酒豪で愛煙家であったが60歳過ぎてから禁酒禁煙となり健康に気を付けていた。
5. 人生の目標は努力して偉くなること。座右の銘の「君子は自彊を以て息まず」を実行してきた。
6. 交友関係、①池田勇人(総理大臣) ②飯沼喜重(酒造家、資産家) ③松本十郎(衆議院議員) ④池田常夫(京橋税務署長)
7. トラウマ、①学歴コンプレックス ②家族運が悪い

※参考文献 双葉社 池田勇人「日本を創った男(首相)」